

障害者にプロの清掃を

工賃向上や就労支援で勉強会

アドバンス北陸が企画

就労支援事業所と民間企業が連携する「障害者でプロフェッショナルな清掃を実現する勉強会」が22日、金沢市のいしかわ総合スポーツセンター

で開かれた。県内の11事業者の責任者ら11人が参加し、障害者の工賃向上や職場環境の改善へ向け情報を共有した。

ビルメンテナンス業アドバンス北陸サービス（金沢市）の杉本健一社長が、清掃会社グローバル・クリーン（宮崎県日

向市）らが実践する先進事例を参考に、掃除の仕事を生かして社会に貢献できないかと勉強会を立ち上げた。今後、就労支

援事業所と連携して「石川クリン部会」を発足し、障害者に実際に教える支援員にプロの清掃作業のやり方などを学んで



勉強会であいさつする杉本社長=22日、金沢市のいしかわ総合スポーツセンター

もらう。県が後援した。

勉強会では、グローバル・クリーンの税田和久社長がこれまでの6年間の取り組みを発表した。

税田社長は当初は3施設でスタートして約400万円だった年間売上高が、現在は9施設が参加し約3600万円まで伸びた成果などを紹介。多様な人々が共に働く職場環境を整え、障害者が安心して働けるまちづくりの大切さを訴えた。

石川クリン部会は今後、来年3月までに計4回の研修会を開催。次回8月に行われる。